



Go Playing Fellowship of Rotarians

ロータリー囲碁同好会

NEWS LETTER

No. 23

2014年1月10日 発行

HP <http://www.gpfr.jp>

「囲碁名人」に中川五段

中級は梅田三段 初級は初出場の小田初段

第12回ロータリー全国囲碁大会



表彰式後に前列中央の新藤信之・GPFR日本支部長を囲んで。優勝カップを手にする各クラス優勝者は左から小田泰機初段、中川淳之助五段、梅田英樹三段。赤のタスキは審判長の塚本利光六段。女性は2人が参加されました。 写真提供は山田清六段（東京・市ヶ谷の日本棋院で）

＜第12回ロータリー全国囲碁大会結果＞

上級者クラス(五段以上)

優勝 中川淳之助五段(東京八王子)
 準優勝 竹中 博司五段(豊岡)
 3位 上原 忠六段(東京東)
 4位 金澤 拓平五段(東京青山)

中級者クラス(二段～四段)

優勝 梅田 英樹三段(豊橋ゴールデン)
 準優勝 野村 健二三段(東京麴町)
 3位 高橋孝太郎四段(厚木中)
 4位 杉原 敏雄四段(豊橋ゴールデン)

初級者クラス(初段まで)

優勝 小田 泰機初段(東京多摩グリーン) 初出場
 準優勝 瀧澤 恒夫2級(結城)
 3位 日下 将孝3級(福島中央)
 4位 小林 肇初段(八戸中央)

クラブ対抗戦(2人以上)

優勝 東京八王子RC
 準優勝 東京銀座RC
 3位 豊橋ゴールデンRC



クラブ対抗戦は名人位の中川五段(左)と関田榮治五段(中央)を擁する東京八王子RCに

中川五段は名人とクラブ日本一を獲得

RI 認証の親睦団体として 2000 年 3 月に日本で最初に生まれたロータリー囲碁同好会 (GPFR) は、毎春に日本、韓国、台湾の順で国際囲碁大会を開催し、2003 年 10 月から秋に日本支部主催の国内大会を開いております。昨年の 2013 年は 5 月の韓国・大邱市での「第 14 回国際囲碁大会」に続いて、11 月 2 日 (土) に「第 12 回ロータリー全国囲碁大会」(第 2580、2750 東京両地区共催 ホストクラブ東京 RC) を東京・市ヶ谷の日本棋院で開催致しました。

この活動報告はすべて GPFR のホームページに掲載していますので、「ロータリー囲碁同好会」を検索してご覧ください。RI は承認した親睦団体の活動状況を監視しているようで、今回の 23 号にのぼるニュースレターで詳しく全国囲碁大会の様態を報告致します。

大会には全国から初級者クラス 14 名 (うち女性 2 名)、中級者クラス 10 名、上級者クラス 22 名の計 46 名が参加しました。

大会は午前 10 時から開会式を行い、新藤信之日本支部長 (東京立川こぶし) の点鐘に続いて国歌斉唱、ロータリーソングで幕開けして、新藤支部長より全国から集まったロータリアンに対して感謝の言葉を述べられ、碁盤を通じて親睦と国際交流を図る GPFR 活動の意義を強調され、互いに碁仇を内外に作る努力を重ねていくよう参加者をお願いしました。また、金澤拓平 GPFR 理事 (東京青山) が香港とオーストラリアに呼びかけて新たな支部を立ち上げようと努力をされていることを報告されました。

続いて、先の韓国・大邱国際囲碁大会で「世界チャンピオン」を勝ち得た塚本利光六段 (東京京浜) が大会審判長として挨拶があり、大会ルールを説明。こみ 5 目半、上級者クラスのみ計時制で 1 局 1 時間を目安に午前 2 局、昼食の後に 2 局を行い、上位 4 人までに入賞楯を用意、但しクラブ対抗戦は 3 位までと発表がありました。この 4 局で決着がつかない場合は上段者を優先し、次に高齢者を勝ちとする特別ルールを披露され、最高齢者は 90 歳の高橋孝太郎四段 (厚木中) であることと紹介され、高橋氏は会場から大きな拍手を受けました。

因みに、80 歳以上の参加者はほかに 85 歳の村田英憲三段 (東京世田谷)、84 歳の細川邦三六段 (東京南)、83 歳の大島達治五段 (仙台)、81 歳の廣畑富雄六段 (福岡西)、80 歳の野村健二三段 (東京麴町) の 5 名がおられます。高橋さんも細川さんも優勝経験者で、皆さんお歳には見えない方々でした。

対局中に午前中の 1 局だけ、初級者クラスで審判長による裁断で勝敗が決められました。1 時間を目安にしたものでしたが、15 分ほどオーバーしてしまい全体の対局に影響する恐れがあったためです。

審判長はなかなか大変なようです。今回、あとで写真提供をお願いした山田清六段 (長門) も審判長をお願いした大会で優勝されませんでした。塚本氏もこの洗礼を受けてか、3 連勝したものの、優勝者の中川淳之助五段 (東京八王子) との最終戦で読み違えて大石を取られての敗戦。65 歳という若さから 3 勝 1 敗の成績ながら、入賞も逃すという不運となりました。

きっと、碁の神様が「世界チャンピオンを獲ったのだから、国内はいいだろう」と裁量したものだと思われます。

各クラス共に激戦でした。以下の入賞者の氏名と所属クラブは 2 ページにある大会結果でお確かめください。

初級者クラスは 3 勝 1 敗に小田初段、滝澤 2 級、日下 3 級の 3 人が揃いました。75 歳の瀧澤 2 級は 4 戦目の対局で 71 歳の小田初段に勝ってはいるものの冒頭での大会ルールにより、上級者をまず優先することから、小田初段が初出場ながら優勝杯を手に入れました。

中級者クラスは、梅田三段が 4 戦全勝で見事な勝ちっぷりでした。準優勝は野村三段がただ一人の 3 勝 1 敗で文句のないものでしたが、その代わりに 2 勝 2 敗が 5 人にのぼり、上級者と高齢者優先の大会ルールによって高橋四段を 3 位、杉原四段を 4 位と決定しました。

上級者優勝者は、国内で 1 年間にわたり「ロータリー囲碁名人」を名乗ることが出来ます。これまでの「名人」が 4 人も参加されている中での激戦でした。中でも優勝決定戦に名乗り上げた中川五段は塚本審判長（六段）と、もう一人の竹中五段は山田六段という、共に優勝経験者との一戦を乗り越えての全勝で勝ち残りました。また、3 勝 1 敗には 4 人が並びました。審判長の判定によって、名人位には中川氏、準優勝は竹中氏、それに優勝者に苦杯を飲まされて無念の敗北となった上原六段を 3 位に、金澤五段を 4 位と認定されました。

表彰式のあとは、閉幕の点鐘。恒例の写真撮影となりましたが、私、慌てたのかカメラを紛失してしまいました。毎回、カメラについてトラブルがあるのですが、紛失にはどうにもなりません。山田六段のご親切は忘れません。誠に有難うございました。

大会幹事 太田清文（東京 RC）

次回全国囲碁大会は 10 月 11 日に

<記>

日時	2014 年 10 月 11 日（土）午前 10 時開会 16 時まで
登録受付	午前 9 時 30 分より
会場	東京・市谷の日本棋院会館 1 階対局場
登録料	7000 円(賞品、昼食代等を含みます)

大会は国際奉仕活動としてメイクアップになります。申込み受付は 7 月以降の予定です。「ロータリーの友」及び当会ホームページ等でお知らせを掲載するほか、国内ガバナー事務所を通して各ロータリークラブに向けて FAX でご案内を送信致します。

今から予定を入れておいてください。なお、全国大会に関するご意見やご要望がありましたら、最終ページに掲載の専用 FAX 宛にご意見を送信してください。

第12回ロータリー全国囲碁大会表彰式（日本棋院）

写真はいずれも山田清六段提供



初優勝の中川淳之助五段に名人の優勝杯。



急用で参加を取りやめ、当日に飛び入りながら中級者優勝という梅田英樹三段



全勝ながら高齢者優先の特別ルールによって囲碁名人を逃した竹中博司五段。



常連がひしめく初級者クラスで、初参加されながら見事な快進撃で優勝杯を手にする小田泰機初段。次回は二段でエントリーをお願いします。



表彰台の常連のお一人、3位の上原忠六段。



海外の囲碁大会遠征にご手配をお願いしています金澤拓平五段は4位。GPFRL理事としてもご尽力頂いています。

4月19、20日に台湾で国際囲碁大会

「第15回ロータリー国際囲碁大会」は2014年4月19日（土）、20日（日）に台湾の桃園国際空港に近い中歴市のリゾートホテル南方荘園渡假飯店（サウスガーデンホテル）で開催します。大会参加はメイクアップになります（国際奉仕活動）。

韓国と台湾との3か国の対抗戦で、3クラスの早碁戦（計時制）となりますが、大会ルール等は台湾支部一任ですので、当日に変更があることもご承知ください。

大会は上記会場での現地集合現地解散となりますが、会場ホテルの宿泊は会員割引になっておりますので、お問い合わせください。また、羽田ー台北松山空港往復によるバス利用の2～4泊の団体旅行をお勧めします。関空その他の国内空港からの団体受付もおこなっております。なお、大会登録料12000円は大会前に日本支部宛にご送金ください。ほかに土産代等（2000円予定）を現地で清算致します。

お問い合わせ、及びお申込みは、同封の「台湾国際大会参加申込書」を利用されるか、または所属クラブを通じて「台湾国際大会参加希望」と明記して必ず**FAX**で急ぎ送信してください。参加要領等を送信します。初心者、同伴者のご参加も大歓迎です。

<会費納入のお願い>

ロータリアンの囲碁仲間をGPFRにお誘いください。新規入会のお申し込みは、ご本人の地区、クラブ、氏名、年齢、級段位、紹介者を明記して所属のクラブ事務局を通じて**FAX**で下記のGPFR日本支部宛に送信をお願いいたします。年会費2000円。入会金はありません。GPFR活動、会則についてはGPFRのホームページ<http://www.gpfr.jp>をご覧ください。

年会費を未納の方々は、同封の郵便振替用紙（口座番号00100-0-427835 ロータリー囲碁同好会宛）をご利用のうえ、6月30日までに「2013-14年度会費」と明記して2000円をご送金ください。

また、4月の台湾国際囲碁大会にご参加ご希望の方は、同封の郵便振替用紙の通信覧に「台湾国際大会参加」と明記して大会登録料12000円を合わせて送金してください。申し込みの締め切りは4月4日（金）。参加申し込みを受け取り次第、すぐに大会参加要領、団体旅行案内等を**FAX**でお知らせ致しますので、急ぎお申込みください。振込み手数料（100円）はご負担ください。

GPFRの会員数は減少しております。皆様の会費によって運営しておりますので、何卒、会員の増強と会費の納入のご理解とご協力をお願い致します。

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1F
2580 地区ガバナー事務所内 ロータリー囲碁同好会
専用 FAX 03-3452-1652
日本支部長 PDG 新藤信之